

**GOLD'S GYM**  
**BASEBALL CLUB**  
**EST. 2006**

**2013 OFFICIAL  
YEAR BOOK**

ゴールドジムベースボールクラブ 公式イヤーブック

[www.ggbc.com](http://www.ggbc.com)

# HISTORY OF 2005



2005年5月10日  
初期のGGベース  
ボールチーム。  
思い出の若手芸人  
チームとの対戦。

**1度目の  
プロ・アマ  
交流戦**

2009年7月10日  
vs シリウス  
読売ジャイアンツ球場

GOLD'S GYM **3-20** シリウス



TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E	PL	1B	2B	3B	S	D	P	km
● 主役の	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3	5	1		江	橋	鈴	S	B	D	P
● シリウス	4	0	2	0	2	1	1	0	X		20	24	2		原	信	三	木			

GIANTS										GOLD'S GYM									
1	2	3	4	5	6	7	8	9		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4	6	8	9	5	2	D	H	7	P	1	6	5	9	4	3	4	7	2	P
江	常	関	米	白	西	手	新	高	俣	シ	生	日	福	3	4	白	7	2	P
成	川	本	倉	島	江	塚	崎	村	條	山	角	元	善	谷	川	弘	田	本	



2007年4月28日  
初公式戦の相手は  
東京LBC。  
総力戦で望むも、  
惜しくも破れる。

## 2005

## 2010



2009年11月23日  
**あきる野市長杯 優勝**

チーム初優勝は、2009年あきるの市長杯。この優勝が、現在の東京NO.1チームへの礎となった。

2010年6月19日  
**欽ちゃんリーグ**

対ゴールデンゴールズ戦観客は  
なんと3,000人を超えた。



2010年8月14日2回目の顔合わせとなるゴールデンゴールズとの試合は  
緊迫した接戦で結果はドロー。

2010年6月19日 GOLD'S GYM **1-3** 茨城ゴールデンゴールズ  
2010年8月14日 GOLD'S GYM **3-3** 茨城ゴールデンゴールズ



2010年4月3日 エイデン愛工大ブリッツとの親善試合



2010年10月23日 滋賀遠征 びわこ杯 対 滋賀高島ベースボールクラブ

# 5 >>>>> 2013

## 2度目の プロ・アマ 交流戦

2011年5月21日  
プロ・アマ交流戦  
読売ジャイアンツ第2の2軍  
読売ジャイアンツ球場  
GOLD'S GYM **1-3** 巨人



## 3度目の プロ・アマ 交流戦

2011年10月6日  
プロ・アマ交流戦  
読売ジャイアンツ第2の2軍  
読売ジャイアンツ球場  
GOLD'S GYM **0-3** 巨人



## 4・5度目の プロ・アマ 交流戦

2012年7月7日、  
9月1日 プロ・アマ交流戦  
ヤクルトスワローズ  
美女木グラウンド

7月7日 GOLD'S GYM **4-7** ヤクルトスワローズ (雨天3回終了)  
9月1日 GOLD'S GYM **0-9** ヤクルトスワローズ



## 2011

## 2012



2011年5月3日  
**東京クラブ春季大会 優勝**



2011年9月12日  
**東京クラブ秋季大会 優勝**



2012年5月28日  
**第83回都市対抗野球大会  
東京都2次予選 敗者復活1回戦  
GOLD'S GYM **3-4** 東京ガス**



2012年10月8日 **さいたま市長杯 第19回JABA選抜  
クラブ対抗野球関東大会 優勝**

2011年10月30日  
**第4回JABA関東連盟  
クラブ選手権大会準優勝**





フォトギャラリー

# Photo Gallery





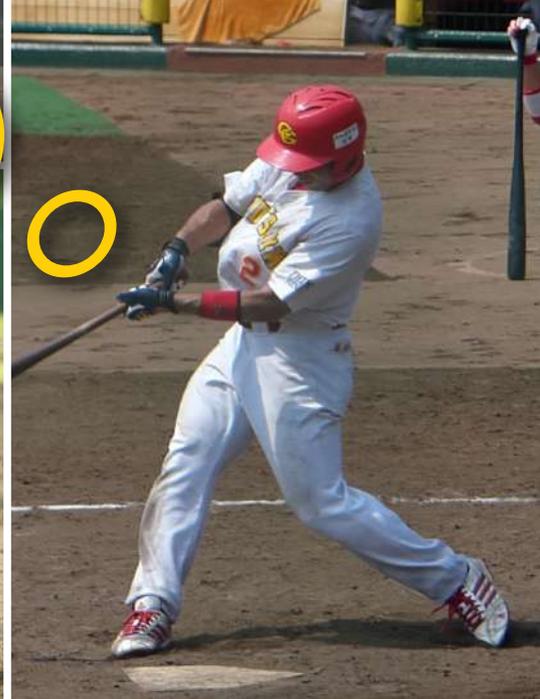
一球に



懸ける



想



。

# ゴールドジム ベースボールクラブの方針

- 1、技術練習の不足をフィジカル強化で補う。
- 1、負けた原因は、自己から招いたミスと、認識し改善をする。
- 1、勝っておごらず、負けて乱れず、真の競技者となる。
- 1、目標達成と成功は異なる。成功とは一歩ずつでも進む歩みなり。  
何年も進む(前進)することに価値あり。
- 1、勝利の喜びも、敗北のくやしさも競技者であることの証である。  
いつの日かおとずれの競技者からの卒業へ向け、一日一日を大切に、かつ有意義に過ごす。

そして、野球を通じて実社会における行動や考え方を学ぼう。人生における大切な人間関係やチームワーク、そして一歩先を予測して準備する考え方と、それを実行する能力を野球がくれた「宝物」とする。

それを生涯において大事に役立ててもらうことを、最大の願いとし、このチームで永きにおいて活動できることを目標とする。



## 監督 手塚 栄司 Eiji Tezuka

スポーツとは努力が結果に比例する素晴らしいものです。

すなわち本気の努力が生じぬチームや選手には、おのずと結果が悪い方向へと進んでしまいます。

本年度の我がチームはまさにそのようなチーム成績となってしまいました。選手各自は社会人になって、野球ができる喜びを感じていたのか疑問に思うことが多々ありました。

野球とは試合だけでなく練習できることも喜びの一つであると思っていたのですが、そういう気持ちより「練習大変だな」、「疲れるな」、「走るのやだな」等、個々人の動きや表情から私には伝わってくるものがありました。

また、遅刻も多く、さらに欠席するものも多く、何のためにこのチームを運営しているのか考え、私の心が折れそうになったことも一度や二度ではありません。チームを続けていくことが良いのか否かとても悩んだのですが5年後、10年後の未来のために、社会人スポーツの普及のためにここでくじけては今までの協力者に顔向けできぬと思い、なんとかシーズンを終了することはできました。しかし未だ私の心は晴れません。

選手達に聞きたい。いつの日か硬球を握らなくなる日やバットを握らなくなる日が来ます。それは皆にとって幸せなことなのでしょうか。私は野球と一切関わらなかったことが30年間もあります。45歳の時に30年ぶりに野球をした時の懐かしさや喜びは今でも忘れられません。人生には時間と勝負することがたくさんあり、おとろえる肉体とともに、行えることが限られてきます。

今一度この大切な時間を考え、一生の中で素晴らしい経験をしてもらいたい。皆さん一年一年が大事です。これからの人生を素晴らしいものにするために本気の努力をしていきましょう。

思い起こせば1987年(26年前)にバリーグ伊東広報部長(パンチョ伊東氏)の紹介でメジャーリーグ、エンジェルズとブレーブスのトレーニング取材に行ったことが後々のこのチームのきっかけになったと思う。

当時の記事は「フィットネスライフ」誌に掲載してもらったのだが、一向に野球界からは見向きもされなかった。そして1990年メジャーリーグオールスターチームの取材をし「アイアンマン」誌で特集したがこれも大きな話題とはならなかった。

しかしながら現在はどのチームもフィジカルに力を入れはじめ、その効果も少しずつ表れている。25年早かったのかもれぬが、我々の目指してきたことは間違っていないと確信できる。皆さんは今、自分自身のおかれている立場がとてもユニークで大事なことであることを少しだけ理解してくれたらありがたい。そしていつの日か皆が40代50代になった時、自分たちの行動がどんな影響を世の中に表していけたか考えてくれたら幸いです。

来年は私も53歳になります。いつまで皆さんと野球ができるかわかりませんが、この素晴らしい時間をもう少しだけ味わわせてください。若い皆さんとの関わりが、私にとって最高の瞬間です。

- ①今年一年の感想
- ②自分自身の課題
- ③来年自身が向上させたいこと
- ④チーム全体に望むこと
- ⑤運営を手伝う人達へのお礼の言葉
- ⑥仕事上自身が来年目指すこと



ヘッドコーチ  
**上田 浩明**  
Hiroaki Ueda

まずは 社長はじめ影で支えていただいたマネージャー、社員の方々に感謝致します。  
 今年は 非常に不本意な結果でした。  
 来年は 今年を教訓にし少しでも良い報告が出来るようにしたいと思います。



部長 **出井 一茂**  
Kazushige Dei

①満足の行く結果を出せなかった1年、ただこのひと言に尽きると思います。個々の技術や、それを合わせた総合的な力は、確実に年々アップして来ているにも関わらず、勝ちきれない。まだまだ、やらされている意識が先行している結果なのか・・・  
 ②体力的な面を諦めず、技術の向上を今年以上に目指す。  
 ③チーム力  
 ④全員で取組む(矢印は常に自分自身に向ける)  
 ⑤今年も1年間、本当にお世話いただきありがとうございます。時々で、部員のだらしない言動により、本当にご迷惑とご心配をお掛けしました。これまでの野球部では、これ以上の活躍は難しいのかもしれませんが。ですが、これからも一人ひとりに社会人、会社人としての立ち居振る舞いを指導し、その上で、ご協力いただいている皆様に、喜んで頂けるような活動をして行きたいと思っております。今後とも宜しくお願いいたします。  
 ⑥信頼回復



外野手／主将  
**米倉 拓也**  
Takuya Yonekura

①5月に正式に店長になり、新たに家族も増え、この時点で引退を考えました。しかしながら、悔しい試合結果が続き、もう一度改めて自分の野球人生を考えさせられる年となりました。  
 ②自分に代わる新たな中心選手の育成。野球、仕事の両面からもっと後輩社員に指導やアドバイスをすること。  
 ③仕事、野球の両面における社長のような交渉術。  
 ④現時点での、仕事においての自分の役職を1つ以上上げる努力をして頂きたい。試合結果を決めつけず、ゲームセットまで諦めない。  
 ⑤毎回このような素晴らしい環境の下、大好きな野球を続けられるのも皆様のおかげだと思っております。4年間主将を務めることができたのも、皆様のバックアップがあったからだと思っております。ありがとうございました。  
 ⑥責任者として初めて新たな年を迎えます。しっかりと次の年の計画を立て、周りから認められる店舗責任者になります。そして、絶対に東京のクラブチームには負けません。

捕手 **岡芹 隼**

①今年一年は怪我をしてしまいチームに何一つ貢献できず悔しい1年でした。  
 ②今は怪我をして治すことを一番に精神的にも肉体的にも一回り成長してチームに戻れるよう取り組んでいきます。  
 ③来年は復帰はもちろんレギュラー争いに勝ちのころ為に、怪我をしない体作りをしていきます。  
 ④チームはもう一つレベルの高い粘り強さがあればもっと勝てるチームだと思ってるので精神的にも戦略的にも機能出来るようなチームにしていきたい。  
 ⑤職場の方にはシフトで大変迷惑をかけていて、感謝の気持ちと結果で表せず申し訳ない気持ちです。仕事で貢献するのはもちろんのこと、結果で表し活動として認められるよう、日々精進してまいります。いつもありがとうございます。来年もご迷惑をお掛けしますが何卒宜しくお願い致します。  
 ⑥来年は1店舗任せていただける働きをしていきます。今まで上の方が取り組んできた事を取り組み、新しいイベントなど企画し業界を盛り上げます。

内野手 **白鳥 友隆**

①結果が出せずチームに迷惑をかけてしまった1年となってしまう申し訳ない気持ちです。また、後悔の残る1年となってしまうことは本当に心残りです。  
 ②厳しい時に自身の弱さに打ち勝てるよう今後精神的・人間的にも成長すること。  
 ③今後は野球選手へのトレーニング指導ももっと増えてくるのでよりトレーナー力を高めていくためにも様々なことを勉強して行きたい。  
 ④皆が様々な環境や理由で野球をしているので思いやりを持ってチーム力を高めていって欲しい。社会人として思いやりの持てる集団になって欲しい。  
 ⑤毎回ご迷惑をお掛けしております。普通のクラブチームでは考えられないような環境で野球ができることを本当に幸せに思っており、少しでも恩返しができるように一杯頑張りますので今後もご支援宜しくお願い致します。  
 ⑥店長職に就き店舗でのチームワークを良くすることで会社・社会へ貢献して行きたい。(チームビルディングの実践)また、多くの野球選手に結果を出せるトレーニングを提供する。

投手 **齊藤 康樹**

①一年間色々な大会に出ましたが、一度も優勝できなかったことが一番の心残りです。しかし大きな怪我なく野球をできたことは幸せに感じています。  
 ②一年間を通し調子の波があることが今の課題だともっています。心身共に一定に保てるよう今後の練習や仕事に取り組んでいきます。  
 ③一回から九回まで変わらないで投球する体力づくり。走り込みやトレーニングをもっと考えて取り組みます。  
 ④ただ打って走って投げるのではなく、ケースによって役割を考えて試合運びをして頂きたい。そして来年こそは全国選手権の切符を手に入れましょう。  
 ⑤活動をする上で陰で支えてくださっている石川取締役や総務の高藤さん、練習場所の球場とってくださいしている長谷川さんいつもありがとうございます。シフト調整にも対応してくださっている店舗の皆様には感謝しています。ありがとうございます。来年は結果で恩返しができるよう頑張りますので今後ともよろしく願います。  
 ⑥ジムリーダー店舗責任者になれるよう、仕事の方も手を抜かず取り組んでいきます。

- ①今年一年の感想      ②自分自身の課題      ③来年自身が向上させたいこと  
④チーム全体に望むこと      ⑤運営を手伝う人達へのお礼の言葉      ⑥仕事上自身が来年目指すこと

## 外野手 欠端 春来

- ①今年、自身の中で心や身体が大きく成長でき強くなれた年でした。  
②まだまだ課題はたくさんありますが、仕事と野球を両立させ、人として成長していくことです。  
③特に守備の面で向上していき、試合に出れる機会を増やしていきます。  
④来年も来年度の新卒をまとめ上げ、また活気ある試合と練習をしていきましょう!  
⑤いつも私達の見えないところでも支えて頂いたり試合の時も応援に来て頂いてありがとうございます!  
来年は優勝等の結果を出し、より恩返しをしていきます!  
⑥どんな仕事もタイムスケジュールを考え行動し、スムーズにしっかりと仕事をこなしていき周りの人達から頼りにされる人になります。

## 外野手 末政 純

- ①あつという間の一年間でした。たくさんの経験が出来たので、来年に活かしていきます。  
②安打数と四球数を増やして出塁率を上げることです。  
③ミート力上げて打撃の正確性を上げることです。  
④守備力の向上。  
⑤いつも僕達が知らないところで協力していただきありがとうございます。協力してくれている人のことを常に頭に入れ、感謝の気持ちを持ってプレーします。  
⑥来年からは後輩もできるの、見本となれるような社員になります。

## 外野手 川村 拓真

- ①一昨年、昨年とは違い、チームのまとまりがなく勝ち試合が少なかったと感じます。  
②今後の課題は、1年間安定した成績を残して、レギュラーになることです。  
③守備を向上させたいです。外野だけでなく、サードでの安定した守りをできるようにしていきます。  
④守備の強化です。いくら打たれても0点に抑えれば負けることはないの、点をやらない守りが必要だと思います。  
⑤野球応援に来てくださった方に感謝します。今年一年応援ありがとうございます。石川取締役をはじめ、球場、スケジュールの管理をしてくださる長谷川さん、シフト調整をしてくださる本社の社員の方々、ゴールドジムのスタッフの方々、ありがとうございます。  
⑥皆に必要なとされる人財になるために日々仕事に精進していきます。

## 内野手 仁田 真彦

- ①今年一年、どの大会も勝てる事が出来ず悔しい想いもあり、応援をしてくださっている皆様に申し訳ない気持ちでいっぱいです。  
②野球の技術はもちろんすべてですが、自分自身の気持ちのコントロールが出来ていなかった事が来年への課題です。  
③すべてにおいてレベルを1段でも2段でも上げ、嫌な流れを変えられる選手になること、また気持ちのコントロールをもっと上手くできるようになることです。  
④一つ、二つ先の事を考え、野球だけでなく、日頃から自覚を持った行動ができる選手、人間になれる事を望みます。  
またここ2年チームがバラバラでまとまったところがあったので、まとまりのあるチームになる事を望みます。  
⑤今年一年、ほんの少しでしたが運営のお手伝いをさせていただきましたが改めて、運営をしてくださっている皆様がいるおかげで私たちがこのように野球が出来ているのだと思います。一年間本当にありがとうございました。  
⑥自分の部署はもちろん、他部署からも仕事で頼られる人間になること。

## 内野手 村瀬 隆浩

- ①まず、2013年の活動として、戦績は決して満足できる結果を残す事はできませんでしたが、チームとして大きな怪我なく年末を迎えられる事は、とても良かったと思います。  
②チームの勝利に貢献できる様なプレーです。  
③2013年の反省を活かし、短所を長所に変えること。  
④来年も選手が増えたり、減ったりと、今年とはまた違ったゴールドジムの野球を見ることができると思いますので、しっかりと今年以上の成績が納められる様にすること。  
⑤私達の活動は、周囲の協力と理解があって成り立っています。その事を再度念頭に置き感謝し、来年も活動して参ります。一年チームの為に協力、ご支援ありがとうございました。  
⑥来年は現実より、ワンステップ、ツーステップ上の仕事ができる様、任される様、何事にも努力して参ります。

## 投手 本田 優一郎

- ①14年間野球をやっているのですが、このチームに入って、監督やコーチ、実績を残されてる先輩方から新たに学ぶことがたくさんありました。その中で、自分の長所、短所を見つけることができました。  
②低めへの制球力と投手として試合を作っていくための責任感です。  
③ここぞという時に使える変化球と制球力の強化です。  
④相手に1点も与えないために、投手も野手も守備力の強化が必要だと思います。  
⑤球場を取ってくれたり、シフトを調整してくれたりして下さる方々がいてくれるため私たちは大好きな野球に励むことができている。本当にありがとうございます。これからもいい報告が出来るように努力していきますのでよろしくお願いします。  
⑥もっと積極的になります。また、自分の得意分野を活かせるようにしっかりと勉強していきます。

## 投手 種市 祐也

- ①チームの成績もあまりよくなく、応援してくださる人達に申し訳なかったの、来年は全国大会に出れるよう頑張ります。  
②調子が良くない時でも試合が作れる投球。  
③直球、変化球の精度とキレの向上。  
④野球ができる環境に感謝し、来年度も感謝の気持ちを忘れずプレーしていきます。  
⑤お忙しい中、グラウンドを取っていただいたり、応援にきていただいたりと、ありがとうございます。来年は良い結果を残して恩返しできるよう頑張ります。  
⑥来年は3年目になりますので、1、2年目は立場も変わってきますので、責任感を今まで以上に持ち仕事に取り組んでいきたいと思ひます。

## 投手 野中 俊孝

- ①1年目ということで分からないことだらけでしたが、先輩方のおかげで続けることができました。仕事との両立が大変でしたが、精一杯野球をやることができ充実した1年でした。  
②どんなときでも正確に投げられるアウトコースへのコントロールを身につけることです。  
③野球選手に適したトレーニング、コンディショニングを学び実践する事、公式戦に出してもらえるような能力を身につけることです。  
④今年1年間、年少者の私を指導して頂きありがとうございました。来年も今年以上のご指導よろしくお願い致します。  
⑤いつもスケジュール、球場の調整、試合の応援して頂きありがとうございます。また、全練習、試合に参加できるようにシフト調整して下さった所属店舗の皆様ありがとうございました。たくさんの方々のおかげで1年間野球を続けることができました。  
⑥プロトレーナーの実技試験に合格する事、店舗全てのマシンの整備ができるようになることです。

## 外野手 新井 大樹

- ①昨年は怪我でなかなか出場機会がありませんでした。今年から少しずつ試合に出させて顶きました。結果を出すことは出来ませんでした。野球の楽しさを改めて感じる事が出来ました。今シーズンで引退させて頂きましたが本当に社長をはじめ上田コーチ、チームの方々にご指導してくれて感謝しております。
- ②自分自身の課題  
打撃も守備も安定性がないことです。特に守備は野球人生の中で永遠の課題でした。昔よりは上達出来たので良かったと思います。
- ③来年自分自身が向上させたい事  
野球部は引退させて頂いたのですが野球に繋がるトレーニングを勉強し知識をつけ、お客様、チームの方々に伝えたいと思います。
- ④チーム全体に望むこと  
守備の安定性が必要だと思います。ピッチャーなら四死球、野手ならエラーが少なくすれば試合の流れをつかめると思います。
- ⑤運営を手伝う人のお礼の言葉  
いつもお忙しい中野球のために様々なサポートをしていただきありがとうございます。運営の方々がいなければ野球も出来ていません。社会人になっても野球が出来るのは当たり前ではありませんのでここまで野球をやらせて頂きありがとうございます。
- ⑥仕事上来年自分が目指すこと  
スタジオレッスンの内容を改善し参加人数を今の倍にすることです。そのためにもセミナー参加、本を読む、様々な努力と練習をしていきます。また入社3年目となりますので自分自身の向上、部下の育成にも力を入れていきます。

## 投手 讃岐 奨

- ①チームも個人的にもあまり良い結果とはいえない一年だったので、いろいろと変化が必要なのは、と感じる一年でした。
- ②野球でも仕事でも周りを見た状況判断。
- ③ちょっとした変化に気づけるような視野の広さを向上させたい。
- ④試合中の流れの良し悪しで全体の雰囲気も左右されているので、ムラをなくすべきではないかと思う。
- ⑤いつも私達か思いっきり野球ができる環境を与えていただき、またバックアップしていた⑥教えてもらう立場から指導する立場になるので、指導力とマネジメント力をしっかり身につける。

## 内野手 大畑 亮

- ①野球だけしていればいいという考えではなく仕事ありきの野球をしてみても大変だと思い、この1年間が忙しく思いました。自分ではもう少し高いレベルで仕事と野球を両立しなければいけないと感じました。
- ②最後の試合でミスが多く出たのですが1年間良い意味でも悪い意味でもそつなく終わったと思います。今年1年やってみてこれではダメだと感じたので日々の練習で高いレベルでもプレー出来るように練習に入る姿勢を変えて行きたいです。
- ③バッティング、守備の両方の向上です。バッティングではどんな球でもヒット出来るようにするのとパワーをつけて甘い球だったら長打に出来るようにします。守備ではエラーをしないのは当たり前ですが少しでも前に出ること、難しい打球を難しいと思われないで普通にプレー出来るようにします。また、ゴールドジムには大畑がいると言われる選手になります。
- ④本社は本社、ゴールドはゴールドと、分かれてしまう事が多いのでチームで行っているのなるべく本社、ゴールドと同じように動ければお互いひがみあいなく出来ると思います。また、最終戦で負けてしまったのですが負けた後の整列が今シーズンの姿だと思います。サヨナラ負けでみんなが嫌な気持ちになるのは当たり前ですが相手がいる事なのでベンチ裏で怒ったり、悔しさを出せばいいのでは無いのでしょうか。それに比べて警視庁さんは嬉しがっていましたが整列をしっかりと並んでいた、今年1年強いチームだったのでは無いのでしょうか。今季入った選手ですが今一度挨拶、などをしっかりとやらなくてはならないと思います。
- ⑤お疲れ様です。今年1年ありがとうございます。今までの野球でも裏方さんには感謝してましたが会社の方で自分の仕事があるなか、忙しいなか手伝ってもらったことにとっても感謝しています。新戦力として力にあまりなれず申し訳ないと思います。また試合にも負けてしまったのでやってもらっているのに結果を出せなく残念で仕方ありません。来季こそは勝ち進んで都市対抗、日本選手権に行きますのでこれからもご指導ご鞭撻の方よろしくお願ひします。
- ⑥今年やって来た事を自分で出来るようになり、周りの人に良い影響を与える人になります。

## 投手 米持 優一

- ①今年一年を振り返って感じることはあつという間に終わってしまったという気持ちがとても強いです。一つ一つの事に付いていくことに精一杯だった為、その時々では全力で打ち込むことはできましたが、先のことを読み、準備することが今年ではできなかったと感じています。そのなかでも自分自身の課題が見つかり、考え方の変化や改善に取り組んでいることが今年得られた進歩だと感じています。
- ②自分自身の課題としては、常に同じ気持ちでプレーが行えないことでした。監督からもご指摘をいただいている部分でもありますのでしっかりと受け止め、改善に取り組んでおります。これは自分の中で反復練習を繰り返し、身体に覚え込ませることが必要なので平日頃から取り組むように心掛けております。
- ③まず、監督コーチを始め、先輩方から信頼される人間になることです。オープン戦などではリリーフとして登板させていただいておりましたが、いざ大切な試合になると登板できず悔しい思いをしました。信頼される人間になることはプレーでもそうですが平日頃の態度や行動なども含まれることだと思います。野球の技術を磨くことは当たり前ですがそれ以上に一人の社会人として信頼をされることを目標として取り組めます。
- ④今年の試合を振り返り、感じることはミスの積み重ねが敗戦に繋がってしまったという気持ちが強いです。しかし、野球はミスをするスポーツであり、いかにひとつのミスを他の人がカバーできるかが接戦を勝ちきれの鍵だと思います。誰もミスをしたくてミスをしているわけではないので今以上に他の人がカバーしてあげるという気持ちを強く持って取り組めればチームがよい方向に進み、勝ちに繋がると思うのでこの点を向上していきたいです。
- ⑤いつも野球部の活動を支えて頂き本当にありがとうございます。野球部を応援してくださっている方々や、運営自体をサポートしてくださっている方々、それぞれの部門、店舗にてシフト調整をさせていただいている方々など、多くの方の協力がなければ私たちは野球をすることができません。本当に感謝しております。来年は少しでもよいニュースを届け、恩返しをしていけるように頑張りますので今後も野球部の活動へのご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。
- ⑥来年はトレーナーとしてのランクをひとつ上げることを絶対に行います。そしてそのランクに恥じないような知識と経験を積んでいきたいと考えております。そして、トレーニング指導を充実させること以外にも施設面、サービスマンでもお客様がより使いやすくと感じていただけるように日々考え、提案、実行に取り組めます。また、今年は付いていくことに一生懸命になっていましたが一年の流れを把握した来年は先を読み、計画をたてて行動をしていきたいと考えております。

## 外野手 西郷 勇太

- ①今年、入社して初めてゴールドジムのチームで野球をプレイさせていただき、最初は肘の手術もあり、他の選手より出遅れていましたが、リハビリをして、復帰することができました。試合にも出れるようになったので、良かったです。
- ②自分自身の課題は、スローイングが良くないので、スローイングの強化、安定化とバッティングでのミート力の向上が必要だと思います。
- ③来年は、スローイングの安定化と、バッティングのミート力を向上させるために、練習していきます。
- ④チームに望むことは、社長が言われていた事でもある、もっとメリハリをつけて練習や試合に取り組んだ方がいいと思います。
- ⑤本社の方々、マネージャーの長谷川さん、今年一年ありがとうございます。ゴールドジムの野球部に入部して、本社の方々や、マネージャーの長谷川さんなどの、助けがあつて野球ができていくということがすごく実感しました。自分の仕事が忙しい中でも野球部の活動の助けや力になってくれていることはすごく感謝しています。今年の結果を出すことが出来なくて申し訳なかったのですが、来年は、都市対抗野球大会の出場や、クラブの全国大会に出場できるように努力していきますので、これからもよろしくお願ひします。
- ⑥来年は、アカデミーのテスト、実技のテストを合格して、オフィシャルトレーナーになれるように頑張ります。

# 今季初戦 終盤に粘りを 見せるも あと一歩及ばず



この日3安打と  
気を吐いた  
四番の米倉

2013年5月2日 あきる野市民球場

第84回 都市対抗野球大会 東京都1次予選 準々決勝

全府中野球倶楽部	100	310	020	7
GOLD'S GYM	110	020	020	6

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	3	2	1	2	中本	三振	---	---	右二	---	---	---	---
中 末政	2	0	0	0	---	---	---	---	右飛	---	捕飛	---	---
2(三) 三井	4	2	1	1	左安	---	---	---	中安	三振	---	二ゴ	---
3(一) 白鳥	4	0	0	0	右飛	---	三振	---	四球	---	三失	---	遊ゴ
4(左) 米倉	5	3	1	0	右安	---	中安	---	遊安	---	三ゴ	---	遊ゴ
5(右) 浅野	2	0	0	0	---	---	三振	---	---	---	---	---	---
H 西郷	2	0	0	0	---	---	---	---	遊ゴ	---	右飛	---	死球
6(遊) 大畑	5	1	0	1	---	右安	---	二ゴ	左直	---	---	中飛	---
7(捕) 岡芹	1	1	0	1	---	投儀	---	四球	死球	---	---	中安	---
8 DH 新井	4	2	1	1	---	右安	---	中飛	---	左飛	---	左二	---
9(二) 仁田	3	2	2	0	---	一儀	---	中飛	---	中安	---	左安	---
計	35	13	6	6									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
斎藤	5	34	140	8	5	6	6
保條	2	7	25	2	1	0	0
本田	0 1/3	2	7	2	0	0	1
吉田	0 2/3	2	9	1	0	0	0
米持	1	3	11	0	1	0	0

監督コメント  
「投手交代が後手になってしまった私の責任です。走塁や守備の乱れも昨年同様であり、現状の練習方法や心がけを見直す時だと思います。2010年の頃、強くなりたくてチーム一丸となり取り組んだ時を思い出し、現状の弱さを克服して再度頑張ります。いつも応援頂き心より感謝致します。これからのチーム作りに全力をつくします。」

**先** 発斎藤の立ち上がり。先頭打者に死球を与え、1アウトの後ランナー2塁で4番を迎えたへ7球目、フラツとあがった打球はショートの後方へ落ちる安打となり、ランナーが還り先制を許す。

その裏、GGは先頭の鈴木がカウント2-2から内角ストレートを腕をたみながらも、左中間最深部に飛び込む先頭打者本塁打で1点を返す。

2回裏にも6番大畑が初球の変化球をライト前に運び出塁。7番岡芹がバントで送り、この日8番DHで出場の新井が右前に鋭い当たりのタイムリーヒットを放ち逆転に成功する。

しかし、4回斎藤が府中打線につかまる。2アウトから8番に左中間を破るタイムリー2塁打を許し1点。四球を挟み、1番には甘い球を狙われ、センター頭上を越すタイムリー2塁打で2点。この回計3点を奪われる。さらに、5回にもカウントを取りにいった甘い球を狙われ3番、4番に連続で2塁打を打たれさらに1失点。ここでピッチャー保條に交代しこの回を切り抜ける。

5回、1番鈴木は甘く入ったストレートを逃さず右中間を破る2塁打。続く2番三井がセンター前にはじき返し、鈴木が還り1点。3番白鳥が四球の後、ランナー1、2塁の場面で4番米倉。センターへの強い当たりを相手ショートが追いつくもハンブル。その間にランナーが還り1点を返す。さらに岡芹が四球を選び、8番新井の打席でランナー1、3塁の逆転のチャンスも捕手からの牽制球に3塁走者白鳥が飛び出しアウト。好機を逸す。

8回表、1アウトの後、9番に四球を出したところでピッチャーは保條から本田に交代。その本田は、1番に左中間へ2塁打許し、さらにランナー2、3塁で2番には三遊間を破るタイムリーを許す。ここで、ピッチャー吉田に交代。なおもランナー1、3塁で迎えた4番にライト前にタイムリーし3点差。

8回裏、1点が欲しいGGは1アウトの後、岡芹のクリーンヒット、新井の左中間二塁打でランナー2、3塁のチャンス。9番仁田はファールで粘った6球目、レフト前に2点タイムリーを放ち1点差に詰め寄る。

9回表ピッチャーは米持に交代。3人で切り抜け、最終回の攻撃に期待がかかる。

しかし、その裏、3番白鳥からはじまる好打順ながら、得点にいたらず試合終了となりました。



# 鈴木

初回、鈴木は内角のストレートを巧くたたき、左中間最深部に飛び込む先頭打者本塁打。5回にも右中間2塁打を放つ。

# 斎藤

先発の斎藤は本調子でないながらも試合を作った。



2番 三井も鈴木に続き、レフト線へ技ありのヒットを放つ。この日2安打



4番 米倉は1、2塁間を破る強烈な当たりのヒットを放つ



2回表、先頭の新人大畑がライト前で出塁



新井もは2回に続き、5回にも左中間へ2塁打を放つ



岡芹はセンターへクリーンヒット



仁田はランナー2、3塁の好機にレフト前に2点タイムリー



公式戦、久々の登板となった保條。速球とキレのある変化球で中盤を締めた。



8回 1、3塁の場面で登板した吉田



9回から登板し3者凡退にしとめた新人の米持

# 保條

# 吉田

# 米持

12×3 GOLD'S GYM 滋慶学園

川村

6回ランナー1、2塁の場面。  
代打の川村は甘く入ったスライダーを  
捉えレフトスタンドへ運ぶ、3点本塁打

# 13安打 2本塁打の 猛攻で 初戦を突破



2013年6月22日 あきる野市民球場

第38回 全日本クラブ選手権 東京一次予選 一回戦

滋慶学園	010 200 0	3
GOLD'S GYM	270 003 ×	12

(大会規定により7回コールドゲーム)

[打者]	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	2	2	2	2	左安	左三	---	---	---	---	---	---	---
中 未政	2	0	0	0	---	---	---	三振	---	---	---	---	三併
2(二) 三井	2	1	1	1	二ゴ	左安	---	---	---	---	---	---	---
二 仁田	2	1	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---	遊安
3(右) 新井	2	1	0	1	中飛	中安	---	---	---	---	---	---	---
H 右 欠端	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	遊ゴ
右 川村	1	1	3	1	---	---	---	---	---	---	---	---	左本
4(左) 米倉	3	2	2	2	左本	四球	---	---	---	---	---	---	右安
5(一) 白鳥	4	0	0	0	二飛	左失	---	---	---	---	---	---	遊併
6(遊) 大畑	3	1	1	1	---	右三	中飛	---	---	---	---	---	一ゴ
7(三) 村瀬	3	2	1	1	---	中安	左安	---	---	---	---	---	遊ゴ
8 DH 手塚	2	2	1	1	---	遊安	左安	---	---	---	---	---	---
H 出井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	一ゴ
9(補) 岡芹	2	0	1	1	---	一ゴ	---	四球	---	---	---	---	遊失

計 30 13 12 12

[投手]	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
斎藤	3	13	47	3	0	1	1
種市	2	9	37	3	1	0	2
相原	1	5	18	2	0	0	0
保條	1	3	9	0	2	0	0

**初**回、ゴールドジム打線は先頭の鈴木がレフト前ヒットで出塁。2アウト後、ランナーを2塁におき、4番米倉の2点本塁打で先制します。

しかし2回表、先発の斎藤は味方の守備の乱れから1点を返されるいやな展開。

その裏、大畑が3塁打、さらに村瀬が追加点となるセンター前タイムリー、手塚PMのショートへの安打と続き、さらに1番鈴木が3塁打で攻めたてます。なおも、三井のレフト前、新井のセンター前、打順一巡して村瀬のレフト前につき、手塚PMもレフト前へヒット。しかし、ランナーがホームをつくもアウト。結局この回だけで9安打7点の猛攻。9対1と大量リードを奪い試合の主導権を握ります。

6回には、岡芹がショートの大失策を誘う当たりで出塁。さらにショートへヒットを放った仁田を1、2塁におき、代打の川村は甘く入ったスライダーをレフトスタンドへ運ぶ、3点本塁打。

一方の投手陣は、先発の斎藤が1点、その後を受けた種市が2点と計3点を献上するも、6回は相原、7回は保條が無失点のナイスピッチング。大会規定により、7回コールドゲームで勝利。2回戦に駒を進めました。当日、応援に来て頂いた皆様、ありがとうございました。

2回裏、手塚PMのレフト前でランナー白鳥が果敢にホームを狙うも相手の好返球に惜しくもアウト。

白鳥





## 米倉

米倉は先制点となる  
2ランホームラン



## 斎藤

先発の斎藤は  
3回を3安打  
1失点



## 相原

3番手としてマウンドに  
立った相原は1回を無  
失点に抑える



## 大畑

2回には6番大畑が  
大量点の口火となる  
3塁打を放つ



## 村瀬

村瀬は大畑にセン  
ター前タイムリーを放  
ち貴重な追加点



## 手塚

手塚PMは2回レフト  
前、2巡目にも左前安  
打を放つ



## 三井

この日セカンド守備  
に入った三井もヒッ  
トを放つ



## 新井

3番の新井も甘い  
球をセンター前へ  
運ぶ



## 仁田

6回ショートへの  
ヒットを放つ仁  
田



## 岡芹

岡芹は4回には四球  
で、6回には守備の乱  
れを誘う打球で出塁



## 種市

斎藤の後を  
受けた種市



## 保條

抑えとして登板し  
た保條。1回を無安  
打2三振の好投



斎藤



種市



相原



吉田

# 4投手 散発6安打 盤石の完封リレー

立ち上がりのピンチを脱した斎藤は、3回以降、テンポよくコーナー低めをつく丁寧なピッチング

5回より登板した種市。ヒットを許すも後続を断ち0点に抑える

相原は内角を積極的につく強気のピッチングで的を絞らせない

最終回を無難に締めた吉田

## 2013年6月29日 あきる野市民球場

### 第38回 全日本クラブ選手権 東京一次予選 準々決勝

GOLD'S GYM	0	1	1	1	3					7
東京好球倶楽部	0	0	0	0	0					0

(大会規定により7回コールドゲーム)

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	3	1	0	1	投直	---	中前	---	二飛	---	---	---	---
H 三 川村	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	死球
2(二) 三井	2	0	0	0	三振	---	---	---	---	遊ゴ	---	---	---
二 仁田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	左飛
3(右) 新井	3	2	0	1	二飛	---	中前	---	右三	---	---	---	---
H 右 浅野	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三振
4(左) 米倉	4	4	3	2	---	中三	左安	---	中前	---	左本	---	---
5(一) 白鳥	3	0	0	1	---	遊ゴ	左飛	---	投ゴ	---	---	---	死球
6(遊) 大畑	2	0	0	1	---	四球	二ゴ	---	---	---	---	---	二ゴ
7(三)補 村瀬	4	1	1	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三振
8(補) 岡芹	3	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	左安
走中 末政	1	1	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---	右安
DH 手塚	2	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
H 出井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	二ゴ
H 欠端	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	遊ゴ
計	31	10	4	7									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
斎藤	4	14	67	3	0	2	0
種市	1	5	15	3	1	0	0
相原	1	3	8	0	0	1	0
吉田	1	4	18	0	2	1	0

2回、4番米倉は真ん中高めに甘く入ったストレートを逃さず、センターの頭上を超える3塁打。続く5番白鳥のセンターへ抜けようかという当たりで、米倉はホームを狙うも相手の攻守に阻まれアウト。好機を逸したかと思われたが、7番村瀬が放った打球を相手守備陣がエラーし、白鳥がホームに帰り1点を先制します。

2回裏、先発斎藤は1アウト後、5番に四球、6番にヒットを許しピンチを迎えます。ここで、7番打者のバントを岡芹がセカンド送球の好処理で2アウト。さらに8番の打席で、1塁ランナーが盗塁を狙うもここでも岡芹の好送球で捕殺。ピンチを脱します。

3回先頭の鈴木は、インコースのストレートをセンター前へクリーンヒット。続く三井がバントで送り、ランナー2塁の場面で3番新井は、変化球をセンター前へ運び、ランナー1、3塁。米倉が三遊間にヒットを放ち鈴木が還り追加点となる2点目。

4回には3番新井がライナーで右中間を破る3塁打。続く米倉はセンター前にこの日3本目となるヒットを放ち新井が還り3点目。

5回からGGのピッチャーは種市に交代。7番、9番と続けてヒットを許すも後続を絶ちます。

その裏、2アウトから岡芹がライト前へヒットを放つも、一塁ベースを回ったところで膝を痛め、途中退場となります。続く代打出井の打席、4球目で岡芹の代走 末政が盗塁を決めます。そして出井が放った平凡なセカンドゴロを相手守備陣が後逸。末政が還り4点目。

7回、4番米倉は甘く入ったスライダーを左中間最深部にソロ本塁打。さらに白鳥、大畑が連続死球。村瀬が三遊間にヒットを放ち、まず白鳥が還り、さらにレフトが打球を後逸する間に大畑もかえります。なおも、チャンスは続きます。末政はアウトコースのストレートに逆らわず、1、2塁間にヒットを放ち、ランナー1、3塁の好機を作るものの惜しくも3アウト。

7回裏、GGのピッチャーは吉田に交代。コーナーを突く丁寧な投球で締め、大会規定により7回コールドゲームで勝利しました。

応援にお越し頂いた皆様、ありがとうございました。

# 米倉

7回表 4番米倉は甘く入ったスライダーを左中間最深部にソロ本塁打



# 岡芹

5回裏ヒットを放つも、一塁ベースを回ったところで膝を痛め、岡芹は無念の途中退場



# 米倉

2回表、4番米倉はセンターの頭上を超える3塁打。



# 鈴木

3回、鈴木はインコースのストレートをセンター前へクリーンヒット



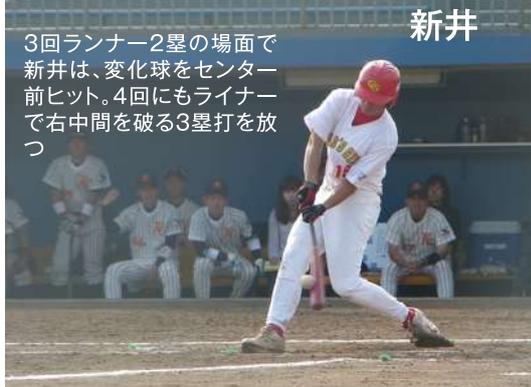
# 三井

ヒットの鈴木を三井がバントで送る



# 新井

3回ランナー2塁の場面で新井は、変化球をセンター前ヒット。4回にもライナーで右中間を破る3塁打を放つ



# 出井

5回裏 代打出井がセカンドへ放った平凡なゴロを相手守備陣が後逸し得点につながる



# 岡芹

5回裏2アウトから岡芹は変化球をライト前へ落とすヒット



# 村瀬

7回表ランナー1、2塁で村瀬が三遊間にタイムリーヒット。捕手としても活躍。



# 末政

7回表末政はアウトコースのストレートに逆らわず、1、2塁間にヒット



# 川村

5回よりサードの守備に入った川村





相原は気迫のこもった投球内容で計4回を好投

# 響いた初回の2被弾 終盤の追い上げも虚しく敗退

2013年6月30日 あきる野市民球場

第38回 全日本クラブ選手権 東京一次予選 準決勝

GOLD'S GYM	100 000 002	3
全府中野球倶楽部	301 000 02x	6

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中)	鈴木	2	0	0	0	三振	三振	---	---	---	---	---	---
二	仁田	2	2	2	0	---	---	---	四球	---	一安	---	右安
2(二)	三井	4	0	0	0	---	---	---	死球	---	---	---	ニゴ
3 DH	新井	5	1	0	1	中安	---	左飛	---	左飛	---	右飛	---
4(左)	米倉	5	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---
5(一)	白鳥	3	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---
6(右)	浅野	3	1	1	0	---	---	---	---	---	---	---	---
7(遊)	大畑	4	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---
8(三)	川村	3	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---
H	出井	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---
走	末政	0	0	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---
9(補)	村瀬	2	1	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---
計	33	6	3	3									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	2 ⅔	16	54	3	0	2	2
相原	4	18	66	4	4	1	0
保條	1	7	23	3	0	1	2
米持	0 ⅓	1	3	0	1	0	0

**初** 回2番三井が放った平凡なファーストゴロを相手守備陣が後逸し出塁。続く3番新井がインコースのストレートを巧くセンターへ運びランナー1、2塁。さらに5番白鳥が四球で満塁の場面。7番浅野のショートゴロ内野安打の間にランナーが還り1点先制。

その裏、先発の種市は先頭打者に投じた高めのストレートをライトスタンドに運ばれます。エラーで2番に出塁を許し、迎えた4番の打席でもインコースのストレートをライトスタンドに運ばれ初回到計3点を献上します。

3回、3番に三遊間ヒット、4番に四球を与え、5番打者が放ったショートへの打球はタイムリーエラーとなり追加点を許し満塁で、ピッチャー相原に交代。相原は8番打者をアウトコースのスライダーで三振にとり、ピンチをしのぎます。

7回、先頭の村瀬がセンター前ヒットで出塁すると、仁田は1塁前へのバントで気迫のヘッドスライディングでセーフ。ランナー1、2塁。続く三井のピッチャー前へのバントを相手投手が3塁へ送球し、3塁の村瀬がアウトでなおも1アウトランナー1、2塁。3番新井の打球はライトフライ。セカンドランナーの仁田がタッチアップし2アウトランナー1、3塁も後続が続かず、好機を逃します。

すると8回、変わった保條は先頭打者を四球でだすも、続く1番のキャッチャー前バントをこの日スタメンでマスクを被った村瀬がセカンドへ好送球し、ランナーを進塁させず好守で支えます。しかし、2番に死球、3番にセンター前で、ランナー満塁。4番にはセンター前ヒットを許し追加点。5番打者が放ったサードへのゴロは、無情にも大きくバウンドしサードの頭を超えるレフト前ヒットとなり、3塁ランナーが還り、さらに2塁ランナーもホームを狙うもレフト米倉の好返球で憤死。ここでピッチャー米持に交代。6番を三振に切り、最終回の反撃に期待がかかります。

9回、先頭の出井が四球を選び、代走に末政。村瀬はインコースを巧くセンター前に運び、ランナー1、2塁。続く仁田の打席、2球目でキャッチャーのパスボールによりランナー2、3塁。ここで仁田はインコースのストレートをたたき、1、2塁間を破るヒットでランナーが還る。(G3-F6)しかし、後続が続かず、最後に粘るものの惜しくも準決勝で敗退となりました。応援頂きました皆様誠にありがとうございました。

# 仁田

7回 仁田は1塁前のバントで一塁ベースへ気迫のヘッドスライディングでセーフ



# 村瀬

9回 ランナー1塁で村瀬はインコースを巧くセンター前に運ぶ



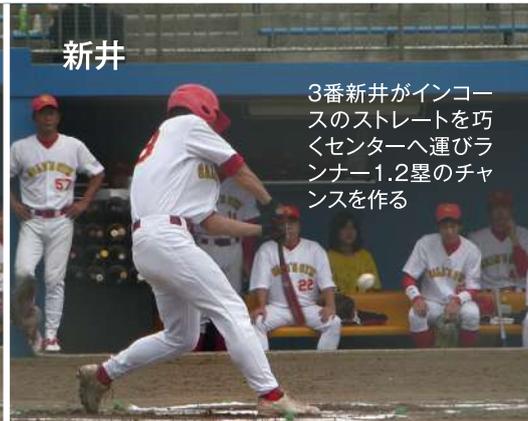
# 三井

1回表 2番三井は相手守備陣のエラーで出塁



# 新井

3番新井がインコースのストレートを巧くセンターへ運びランナー1.2塁のチャンスを作る



# 浅野

1回表 浅野の内野安打で1点先制



# 大畑

6回 四球の浅野に続き大畑がライト前ヒット



# 村瀬

7回 先頭の村瀬がアウトコースを巧くセンターに運ぶヒット



# 出井

9回 先頭の出井は四球で出塁



# 種市

先発の種市は初回到りに2被弾の立ち上がり



# 保條

7回裏 2アウトランナー1.2塁の場面で登板の保條。セカンドゴロに抑える



# 米持

8回裏 ランナーを得点圏において登板した米持は三振に切っけるとる





**7 GOLD'S GYM**  
**×4** 警視庁野球部

6回 大畑のライト前で村瀬が一気にホームをつく好走塁を見せた。6回にも得点につながるヒットを打ち、打撃でも活躍

# つないだ打線 随所で光る好プレー

2013年8月11日 府中市民球場

2013年 東京都クラブ秋季大会 2回戦

警視庁野球部	010 120 000	4
GOLD'S GYM	103 003 00x	7

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	3	1	0	2	死球	---	左安	遊直	---	中直	---	---	---
中 末政	1	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	左安	---
2(遊) 大畑	4	3	2	1	投犠	---	右二	遊安	右安	---	---	中飛	---
3(右) 新井	3	1	0	0	左安	---	投犠	---	左飛	---	---	---	---
右 川村	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	三失	---
4(左) 米倉	4	2	3	1	右安	---	左本	---	遊ゴ	中飛	---	---	---
5(一) 西郷	3	1	0	0	一ゴ	---	中安	---	一ゴ	---	---	---	---
一 白鳥	2	0	0	0	右飛	---	---	---	---	---	---	三振	---
6(三) 三井	4	1	0	1	二ゴ	---	三振	---	---	中安	---	三振	---
7(補) 村瀬	4	1	0	1	---	遊ゴ	遊ゴ	---	---	中安	---	一飛	---
8 DH 出井	2	0	0	0	---	二ゴ	---	左飛	---	---	---	---	---
H 欠端	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	三ゴ	---
H 手塚	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三振
9(二) 仁田	4	1	0	1	---	三振	---	右安	---	二失	---	三飛	---
計	36	10	5	7									

【投手】	回数	打者	打数	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	4 ⅓	22	15	90	4	0	3	4
相原	3	12	12	28	2	2	1	0
米持	1	4	3	9	0	0	1	0
斎藤	1	4	3	10	0	0	1	0

**初** 回先頭の鈴木が死球で出塁すると、2番の大畑はピッチャー前にバントを決め、ランナーを2塁において3番の新井は詰まりながらもレフト前に運び、1、3塁と得点圏にランナーを進めます。ここで4番の米倉は変化球に逆らわず、ライト前にタイムリーを打ち1点を先制します。

先発の種市は2回に長打などで1点を奪われ同点とされます。しかしGGはすぐに反撃にでます。

3回には先頭の鈴木がレフト前で出塁すると、大畑は一塁線を破る2塁打で1点を追加。さらに4番米倉は変化球に巧く対応し、レフトへ特大の2ランホームランを打ち4対1とリードします。

種市は4回にも長打を絡め1点、5回ランナーを2人だしたところで、ピッチャーは相原に交代。その相原も初球、甘く入った変化球を狙われレフトオーバーのタイムリー2ベースを打たれついに同点とされます。

嫌な流れはなおも続き、次打者の平凡なゴロをショートの大畑がトンネル。なおもピンチが続くも、センター鈴木のファインプレーで得点を与えません。

すると6回、先頭の三井、村瀬の連打に続き、仁田のセカンドフライを相手守備陣が落球し、三井が帰還。なおも、ランナー1、2塁で大畑の打席。変化球をライト前にはじきかえし、1点追加。さらに、川村が放った3塁への打球処理を相手守備陣が誤りその間に大畑が還ります。

8回途中からは米持、9回は斎藤が登板し0点に抑え7対4で勝利しました。

今回の試合は、ファーストで公式戦初出場となった西郷、さらには末政もヒットを打ち、若手の今後に期待が持てる試合内容でした。監督のコメント「接戦となり、緊張感のある良い試合内容。次につながる試合展開となった」

# 米倉



3回 米倉は変化球に巧く対応し、レフトへ特大の2ランホームラン。中盤、米倉の本塁打がチームに勢いを与えた

# 相原

5回途中から8回途中まで救援した相原



# 種市

先発の種市は4安打、3四球と苦しいながらも試合を作った



# 鈴木



3回 この回先頭の鈴木がレフト前で出塁

# 西郷



3回 この日スタメンの西郷はアウトコースをセンター前にグリーンヒット

# 大畑



3回 大畑の1塁線を破るタイムリー2塁打で1点を追加。6回にもヒットを放ち2安打の大畑

# 三井



6回 センター前ヒットを放つ三井

# 末政



8回 レフト前ヒットで期待に応える末政

# 米持



8回 途中から登板した米持。0点に抑える

# 鈴木



4回 一打逆転の窮地を救ったのは鈴木ファインプレー

怪我の捕手 岡芹に代わり捕手で出場の村瀬は、その強肩で一刺殺



# 種市 9回2安打7奪三振 の完封ショー



この日の種市はしなやかなフォームから  
キレイの良いストレートを武器に、相手に  
隙を与えなかった。

2013年8月17日 府中市民球場

2013年 東京都クラブ秋季大会 準々決勝

GOLD'S GYM	100 000 011	3
西多摩倶楽部	000 000 000	0

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	3	0	0	0	三振	---	右飛	---	---	中飛	---	---	---
H三 三井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	四球
2(遊) 大畑	3	1	0	1	中三	---	二ゴ	---	---	四球	---	左飛	死球
3(一) 白鳥	4	0	0	0	三振	---	---	---	中飛	---	二併	---	四球
4(左) 米倉	3	2	1	0	左安	---	---	---	左二	---	---	---	三ゴ
5(三右) 川村	4	0	0	0	遊飛	---	---	---	---	---	---	---	右飛
6(補) 村瀬	3	1	0	1	---	遊ゴ	---	---	---	---	---	---	中安
7(右中) 末政	3	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	右二
8 DH 手塚	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
H 欠端	2	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	中安
H 新井	1	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	右安
9(二) 仁田	2	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	---
H二 上田	1	1	1	1	---	---	---	---	---	---	---	---	四球
計	31	8	2	3									

【投手】	回数	打者	打数	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	9	30	27	105	2	7	3	0

**先** 攻のゴールドジムは初回、2番大畑のセンターの頭上を超える三塁打、米倉の三遊間を破るタイムリーヒットで1点を先制。

しかし、相手投手を捉えきれず4回には米倉、5回には代打の欠端がヒットを放つものの後続が続かない。7回には村瀬がスライダーをセンターへクリーンヒット。続く末政の二塁打で村瀬は一気にホームを狙うも相手の好返球によりアウト。なかなか得点につながらず硬直状態が続く。

しかし、8回GGの攻撃、西多摩投手陣が連続四球でGGはランナー満塁の好機に迎えるは4番米倉。ここで米倉は四球を選び、押し出しで2点目。

9回には村瀬が四球で出塁すると末政、上田の連打で追加点をあげます。

一方、先発の種市は、ショート大畑、捕手村瀬の盗塁刺などの攻守にも助けられ、緩急交えた丁寧なピッチングで9回を2安打7奪三振に抑える完封劇で準決勝に駒を進めました。

当日暑い中応援におこしいた皆様ありがとうございました。



# 大畑



1回 大畑はセンターの頭上を越える三塁打を放つ

# 米倉



均衡を破ったのは米倉のライト前ヒット。4回にも米倉は真ん中に甘く入ったカーブを捉え、左中間二塁打を放つ。

# 欠端



5回 代打の欠端はセンター前ヒットで出塁

# 村瀬



7回 甘く入ったスライダーをセンター前に運ぶ村瀬

# 末政



7回 末政はアウトコースのストレートを右中間に2ベースヒット

# 新井



9回 新井はライト前にヒットを放ち、得点につなげる

# 上田ヘッドコーチ



9回 代打で出場の上田ヘッドコーチ。ライト前にヒットを放つ。

# 大畑



ショート大畑の好守もピンチを救った

# 村瀬



7回 村瀬は末政の二塁打で果敢にホームを狙うもタッチアウト

# 三井



三井は8回に四球で出塁



# 全府中の壁は 厚く3度目の 正直ならず



8回斎藤は全府中打線につかまり2失点

猛暑にも関わらず先発の斎藤は7回まで4安打無失点と奮投した。

2013年8月18日 府中市民球場

2013年 東京都クラブ秋季大会 準決勝

全府中野球倶楽部	000	000	020	2
GOLD'S GYM	000	000	001	1

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	3	0	0	0	一飛	---	投ゴ	---	---	中飛	---	---	---
H 中 末政	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	死球	中飛
2(遊) 大畑	4	2	0	0	左飛	---	三振	---	遊安	---	右安	---	---
3(右) 新井	2	0	0	0	三ゴ	---	---	四球	---	三振	---	---	---
右 川村	0	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	投儀	---
4(左) 米倉	4	0	0	0	---	三振	---	遊飛	---	中飛	---	三振	---
5(-) 西郷	3	1	0	0	---	左二	---	投併	---	---	---	三振	---
- 白鳥	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三振
6(三) 三井	4	2	0	1	---	中安	---	---	中飛	---	一ゴ	---	中安
7(補) 村瀬	3	2	1	0	---	死球	---	---	右飛	---	中安	---	右安
7 DH 出井	2	0	0	0	---	---	二併	---	---	投ゴ	---	---	---
H 欠端	1	1	0	0	---	---	---	---	---	---	---	左安	投儀
9(二) 仁田	2	0	0	0	---	---	三振	---	---	四球	---	三振	---
H 上田	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	二ゴ
計	31	8	1	1									

【投手】	回数	打者	打数	球数	安打	三振	四死球	自責点
斎藤	7 ⅓	31	27	94	7	2	1	2
相原	1 ⅓	5	4	11	1	0	0	0

2 回1アウトから、5番西郷がアウトコースのストレートをレフトフェンス直撃の2塁打。三井もセンター前、続く村瀬が死球で、満塁のチャンス。しかし、出井がセカンドゴロゲッツーに倒れ、好機を逃す。

一方、決勝進出をかけたこの試合のマウンドに上がったのは斎藤。緩急を交えながらコーナーを突き相手に的を絞らせない投球。

両チームとも硬直状態が続いた7回、GGの攻撃。2アウトから村瀬のセンター前、代打欠端の三塁線を破る三塁打でランナー2、3塁のチャンス。しかし仁田が三振で倒れチャンスを逃す。

暑さがピークを迎えた8回、ここまで好投を続けた斎藤は、先頭打者にヒットを許すと、バントで進塁を許した後、シングルヒットでランナー1、3塁で、次打者の一塁ゴロゲッツー崩れの間に1点を献上する。(GO-1F) さらに、後続にもタイムリーヒットを許しこの回、計2点を献上します。(GO-2F)

なかなか得点に結びつかないGG打線は、9回裏いよいよ反撃にでます。

三井がライト前ヒットで出塁すると相手捕手が後逸する間に三井は二塁へ。村瀬のセンター前で三井がかえり1点返します。(G1-2F)

なおも、2アウト後、ランナー3塁のチャンスを迎えるも、末政はセンターフライに倒れゲームセット。

今季、2試合2敗で迎えた対全府中野球倶楽部との3度目の試合は雪辱ならず、2対1で敗退致しました。

手塚監督コメント

「今シーズン、ここまでの戦い通じ、課題は明確だ。幸いにもあと2つ大会があるため、それに向けて皆さんから叱咤激励頂き、頑張ります。ありがとうございました。」

本日応援におこしいた皆様、暑い中ありがとうございました。

## 西郷

この日5番でスタメンの西郷。初回にアウトコートを逆らわず、レフトフェンス直撃の二塁打



## 村瀬

7回 2アウトから村瀬がセンター前ヒット。好守に活躍を見せた。9回にも 村瀬も三井に続きライト前ヒットを放つ活躍を見せた。



## 大畑

6回 大畑はショート右へヒットを放つ



## 欠端

7回 代打の欠端は3塁線を痛烈に破る二塁打。



## 三井

9回 この回先頭の三井はセンター前ヒットで出塁。この日2安打



村瀬のタイムリーで三井が還り1点差に迫る。



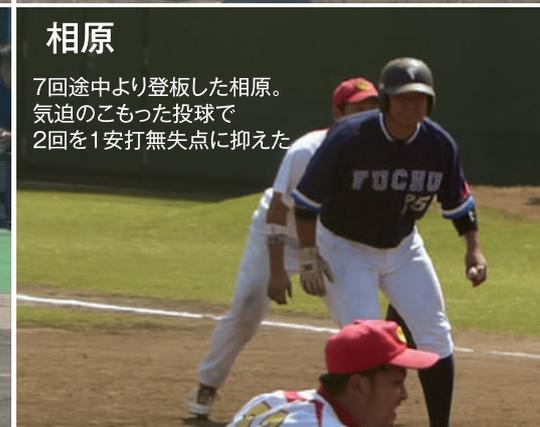
## 仁田

仁田は六回に四球で出塁した



## 相原

7回途中より登板した相原。気迫のこもった投球で2回を1安打無失点に抑えた



大畑は守備で痛いミスも、打撃で取り返した。



8回 代打で出場の川村はヒットの大畑を2塁へ犠打。自分も生きることを試みて一塁へヘッドスライディングもアウト。



# 5 × 6 GOLD'S GYM

警視庁野球部



2013年11月19日 江戸川球場

東京都リーグ戦 決勝戦

GOLD'S GYM	001 020 110	5
警視庁野球部	202 000 101x	6

【打者】	打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中) 鈴木	2	0	0	0	一飛	---	投儀	---	右飛	---	---	---	---
H中 末政	2	1	0	1	---	---	---	---	---	---	---	中安	投ゴ
2(三) 三井	5	1	0	0	右安	---	四球	---	三振	右飛	---	三ゴ	ニゴ
3(遊) 大畑	3	2	1	2	四球	---	三振	---	中安	---	四球	右安	---
4(左) 米倉	3	2	1	1	一ゴ	---	中安	---	四球	---	左二	四球	---
5(一) 西郷	2	1	0	0	---	中安	三振	---	---	---	---	---	---
H一 白鳥	2	1	1	0	---	---	---	---	左安	---	儀飛	三ゴ	---
6(右) 川村	5	2	1	0	---	左飛	---	中飛	左安	---	中飛	---	中安
7(捕) 村瀬	4	1	1	0	---	三直	---	一ゴ	右安	---	一飛	---	儀打
8 DH 手塚	3	1	0	0	---	三振	---	中安	遊直	---	---	---	---
H 新井	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	三振	---
H 欠端	1	0	0	0	---	---	---	---	---	---	---	---	三ゴ
9(二) 仁田	3	2	0	1	---	---	四球	左安	---	ニゴ	---	左安	四球
計	36	14	5	5									

【投手】	回数	打者	球数	安打	三振	四死球	自責点
齋藤	5	23	78	5	3	3	1
種市	4	18	50	1	1	5	1

## 華やかな オープニングセレモニー

当日は雲一つない晴天に恵まれ、平日の早朝にも関わらず、両チーム合わせ200名以上の方々に応援にご来場いただきました。

まず、9時30分よりオープニングセレモニーが開催されました。オープニングセレモニーでは、メジャーリーグさながらに、選手一人一人の名前がコールされ、警視庁、ゴールドジムの選手が三塁、一塁ライン上に整列。

東京都野球連盟 副理事長 森 二郎様より、ご挨拶を頂戴しました。

始球式は、投手 ミスユニバース ファイナリスト 栗田あづみさん打者 ボディビル日本選手権4連覇 鈴木 雅さん という豪華な対決が実現!!

続いてシンガーSachiさんが国歌斉唱、タッチを熱唱。さらに、試合前と試合中に東京ガールズの皆さんによるチアパフォーマンスも行われ球場は多いに盛り上がりを見せました。

## 試合は一進一退の攻防も 最後に力尽きる

試合は、立ちあがりゴールドジムにやや硬さが見られました。

GGの先発は齋藤。死球、エラー、四球で1アウト満塁のピンチ。迎えた5番打者のショートへの強い当たりはヒットとなりランナー2人が生還し先制点を許します。なおも、ランナー1、2塁のチャンスもここはゲッツーで切り抜けます。→

## 種市

6回よりマウンド  
上がった種市



## 齋藤

先発の齋藤は味方のエラー  
などもあったものの粘り強く  
五回を投げ抜いた。



## 米倉

米倉は3回、1アウトランナー  
1、2塁タイムリーヒット、7回  
にも二塁打を放つ。



## 川村

5回満塁のチャンスで川  
村は変化球を三遊間へ  
タイムリーヒット。9回に  
も先頭打者でセンター前  
ヒットで出塁。



## 三井

1回、2番三井が1、  
2塁間を破るヒット。



## 西郷

この日5番で出場の西郷  
は、二回の一打席目にセ  
ンター前ヒットで出塁。



→1点が欲しいGGは、3回先頭の9番仁田、1番三井が連続四球で出塁し、1、2塁。1アウト後、4番米倉は2球目 外角の変化球をセンター前にタイムリーヒット。この回1点を返します。

しかしその裏、齋藤は味方のエラーなどでためたランナーを警視庁打線にヒットで返されるという悪い流れで2点を追加されます。

4回には2アウトから8番手塚PMが外角のストレートをセンター前にはじき返し、続く仁田も三遊間にヒットを放ち2アウトランナー1、2塁と得点圏にランナーを進めるものの後続が続かず得点ならず。

7回先頭の大畑が四球、米倉はレフト線へ二塁打を放ちランナー2、3塁。続く白鳥はセンターへ犠牲フライを放ち大畑が還り1点を奪い同点においつきます。

しかしその裏、ヒットと四球、パスボールで1アウトランナー2、3塁のピンチに4番の犠牲フライで1点を追加されます。

粘りを見せたいGGは、8回1アウトから仁田がレフトへクリーンヒットを放つと、続く末政もセンター前に運び、パスボールなどでランナー2、3塁まで進めます。

ここで2アウトから大畑がライト前にヒットを放ち、末政が還り同点。

なんとか勝ち越したいGGは9回、先頭の川村は2球目外角のストレートをセンター前にヒットを放ちます。続く村瀬が送り1アウト、ランナー2塁。ここで代打欠端が放った3塁ゴロを、相手三塁手が1塁へ送球エラーでランナー1、2塁。仁田は四球を選び、一アウト満塁で末政は2球目にスクイズを狙うも失敗。最大のチャンスを逸します。

すると9回裏、四球でランナーを一塁におき、相手四番の打球はセカンドゴロ。ここでダブルプレーかと思われたが、内野連携ミスでオールセーフでランナー1、2塁。その後、5番に四球をだし、6番にはセンターへ犠牲フライを放たれ、3塁ランナーが還りサヨナラ負けをとなりました。

両チームとも、追いつき追い越されのお互い一步も引かない好ゲームとなり、非常に見応えのあるゲームながらも終始、ミスが得点に結びつき選手にとっては非常に悔しい幕引きとなりました。

多くの方にご来場頂き、誠にありがとうございました。今後ともゴールドジムベースボールクラブをご愛顧の程宜しく申し上げます。

## 手塚

4回、2アウトから  
手塚PMがセン  
ター前にはじき返  
すヒット。



## 仁田

仁田は四回2アウトから  
レフト前に、八回にも  
1アウトからレフトへ  
クリーンヒット



## 村瀬

5回村瀬はライト前に  
タイムリーヒット



## 大畑

大畑は5回にセン  
ター前、8回にもタイ  
ムリーヒットを放つ。



## 白鳥

6回、西郷に代わり打  
席に入った白鳥が三  
遊間へヒット



## 末政

8回表、末政も  
センター前ヒット



9回クロスプレーで  
ホームを死守しようとした村瀬



## 2013年7月28日 上袖木公園野球場

2013年 東京都クラブ野球リーグ 1回戦

GOLD'S GYM	012 36	12
東京弥生クラブ	000 00x	0

【打者】		打	安	点	得	1	2	3	4	5	5
1(中)	末政	3	2	1	2	遊失	---	四球	右安	右安	---
2(三)	三井	3	1	1	1	三ゴ	---	右三	二失	---	---
H	川村	1	0	0	0	---	---	---	---	左飛	---
3(左)	新井	4	0	1	0	一ゴ	---	遊ゴ	投ゴ	遊失	---
4(一)	出井	2	1	0	0	右飛	---	左安	---	---	---
H	西郷	2	1	0	1	---	---	---	---	中安	一失
5(右)	浅野	3	1	1	2	---	---	中安	一ゴ	四球	投ゴ
右	大畑	1	1	1	2	---	---	一儀	---	中安	投儀
6(補)	村瀬	2	1	1	0	---	---	左安	---	右飛	儀飛
7(二)	仁田	2	1	1	2	---	---	遊ゴ	---	中安	四球
8 DH	手塚	1	0	0	1	---	---	三振	---	四球	---
PR	欠端	1	1	2	1	---	---	---	---	左安	---
計		28	12	9	12						

【投手】		回数	打者	打数	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	4	17	16	60	3	2	1	0	
讀岐	1	3	2	9	0	0	1	0	

## 2013年9月1日 綾瀬球場

2013年 東京都クラブ野球リーグ 準決勝

リベンジ99	002 010 000	3
GOLD'S GYM	000 020 12x	5

【打者】		打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(中)	末政	2	0	0	0	三ゴ	三振	---	---	---	---	---	---	---
中	鈴木	1	0	0	0	---	---	---	---	三儀	---	右飛	---	---
2(二)	仁田	2	1	2	0	四球	---	二ゴ	---	左安	---	四球	---	---
3(遊)	大畑	3	1	1	0	四球	---	中飛	---	一ゴ	---	中安	---	---
4(左)	米倉	4	0	0	0	三振	---	三振	---	一飛	---	左飛	---	---
5(右)	新井	2	0	0	0	右飛	---	---	---	左飛	---	---	---	---
右	川村	2	0	0	0	---	---	---	---	---	---	投ゴ	---	一飛
6(一)	西郷	3	0	0	0	---	---	三ゴ	---	三振	---	三振	---	---
村瀬	1	1	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---	---	遊安
7(三)	白鳥	3	1	2	1	---	---	四球	---	右飛	---	右飛	---	左本
8(補)	飛田	2	0	0	2	---	---	三振	---	---	---	四球	---	四球
9 DH	手塚	2	0	0	1	---	---	四球	---	---	---	四球	---	遊飛
計	28	4	5	5										

【投手】		回数	打者	打数	球数	安打	三振	四死球	自責点
米持	9	41	38	113	11	8	3	3	

## 2013年8月31日 綾瀬球場

2013年 関東交流戦 準決勝

郡山イーストジャパンクラブ	200 001 003	6
GOLD'S GYM	000 201 04x	7

【打者】		打	安	点	得	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1(右)	末政	5	4	0	1	右飛	---	左安	---	投安	投安	---	右二	---
2(遊)	三井	5	2	1	1	左安	---	左安	---	一ゴ	左飛	---	遊失	---
3(中)	鈴木	5	2	1	0	三振	---	三振	---	左安	---	右飛	右三	---
4(左)	米倉	4	0	0	1	遊ゴ	---	---	---	三失	三振	---	二飛	---
5(一)	西郷	3	1	0	1	---	---	遊ゴ	---	右安	四球	---	二ゴ	---
6(補)	村瀬	2	0	1	0	---	---	二ゴ	---	儀飛	二飛	---	---	---
飛田	0	0	0	1	---	---	---	---	---	---	---	---	四球	---
7(三)	川村	3	1	1	0	---	---	三振	---	右二	---	三ゴ	---	儀補
8(二)	仁田	4	1	0	1	---	---	三飛	三ゴ	---	左安	---	二ゴ	---
9 DH	手塚	4	1	1	1	---	---	三ゴ	遊ゴ	---	二飛	---	投安	---
計	35	12	5	7										

【投手】		回数	打者	打数	球数	安打	三振	四死球	自責点
種市	6	26	38	87	5	6	3	3	



2013年5月28日

## 女子プロ野球チーム イーストアストライア・ノースレイアと合同練習



杉山賢人さんよりピッチングのアドバイスをもらう斎藤。



両チームの監督は、元西武ライオンズの片平 晋作さん(左)と杉山賢人さん(右)



ゴールドジム式フィジカルトレーニングを女子プロ野球の選手にも直接体験して頂きました。



片平監督より直接打撃のアドバイスをもらう大畑



プロの守備は男性にも劣らぬ力強さとフットワーク、何よりも元気がありました。

2013年9月11日

## 元メジャーリーグトレーナー山口 元紀氏によるメジャー式トレーニング



営業部 遠藤徹さんの提案でMLBボストンレッドソックスなどでトレーナーとして活躍し、現在は自らが代表のG-COMPANYにて活躍する山口元紀氏によるメジャー式トレーニング指導が行われました。



本場のメジャー式トレーニングの説明に、野球部員も真剣な眼差しで聞き入っていました。



メジャーリーガーが軽くなるというウォーミングアップですが、かなりハードなものでした。



終了後も山口氏に対して、様々な質問が飛び交いました。

# 2013年 公式戦 個人成績総合結果

## 打者成績 ●打率順

名前	打率	打席	打数	安打	単打	二塁	三塁	本塁	打点	得点	四死球	犠打	犠飛
大畑 亮	.412	42	34	14	11	1	2	0	5	9	7	1	0
村瀬 隆浩	.387	36	31	12	12	0	0	0	7	5	3	1	1
米倉 拓也	.385	43	39	15	9	2	1	3	11	6	6	0	0
仁田 真彦	.370	34	27	10	9	1	0	0	6	5	3	2	0
鈴木 孝之	.333	30	27	9	5	1	2	1	4	7	1	2	0
末政 純	.300	23	20	6	5	1	0	0	1	5	2	1	0
三井 悠嗣	.286	40	35	10	9	0	1	0	5	7	3	1	1
新井 大樹	.269	28	26	7	5	1	1	0	1	3	1	1	0
白鳥 友隆	.095	26	21	2	1	0	0	1	6	3	4	1	0
20打席以下													
上田 浩明	.500	3	2	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0
欠端 春来	.375	10	8	3	2	1	0	0	2	2	0	1	0
岡芹 隼	.333	10	6	2	2	0	0	0	0	3	3	1	0
手塚 栄司	.333	18	15	5	5	0	0	0	2	2	3	0	0
西郷 勇太	.294	19	17	5	4	1	0	0	1	2	2	0	0
川村 拓真	.190	23	21	4	2	1	0	1	5	1	1	1	0
出井 一茂	.125	9	8	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0
浅野 和也	.111	11	9	1	1	0	0	0	1	2	2	0	0
飛田 規光	.000	5	2	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0

## ●出塁率順

名前	出塁率
大畑 亮	.500
米倉 拓也	.467
村瀬 隆浩	.429
仁田 真彦	.406
末政 純	.348
鈴木 孝之	.333
三井 悠嗣	.333
新井 大樹	.286
白鳥 友隆	.231
20打席以下	
上田 浩明	.667
飛田 規光	.600
岡芹 隼	.500
手塚 栄司	.444
西郷 勇太	.368
欠端 春来	.333
浅野 和也	.273
出井 一茂	.222
川村 拓真	.217

## 投手成績

名前	投球回数	自責点	防御率	被安打	奪三振	与四死球
相原 佳人	10 1/3	0	0.00	9	6	4
吉田 創	1 2/3	0	0.00	1	0	1
米持 優一	11	3	2.45	12	10	4
種市 祐也	28	9	2.89	18	17	16
齋藤 康樹	33 2/3	12	3.20	31	20	16
保條 芳彦	4 1/3	2	4.15	5	4	2
本田 優一郎	0	1	27.00	2	0	0

# 2013年 オープン戦 全試合結果

日付	G-相手		対戦相手
2月20日	15-1	○	警視庁野球部
	0-9	×	警視庁野球部 (3回まで)
2月25日	1-11	×	鷺宮製作所
3月2日	6-7	×	武蔵大学
3月3日	9-8	○	城西国際大学
3月8日	3-2	○	日本橋学館大学
3月10日	0-8	×	平成国際大学
3月15日	5-12	×	慶應大学
3月17日	6-5	○	一橋大学
3月19日	7-3	○	八戸大学
	8-0	○	八戸大学
3月29日	0-7	×	日本橋学館大学
3月30日	3-0	○	明治学院大学
4月6日	4-2	○	サウザンリーフ市原
4月29日	5-1	○	日本ウェルネススポーツ大学
	9-0	○	日本ウェルネススポーツ大学
5月14日	8-0	○	警視庁野球部
	12-1	○	警視庁野球部 (5回まで)

日付	G-相手		対戦相手
6月1日	3-1	○	東京大学
6月9日	4-2	○	平成国際大学
7月6日	2-0	○	茨城ゴールデンゴールズ
7月27日	1-2	×	東京大学
8月4日	11-12	×	千葉熱血メイキング
8月28日	3-9	×	平成国際大学
8月27日	0-4	×	国際武道大学
8月24日	1-8	×	東北福祉大学
8月6日	13-0	○	日本ウェルネススポーツ専門学校
9月1日	5-4	○	リベンジ99
9月4日	5-0	○	日本橋学館大学
9月21日	4-5	×	所沢グリーンベースボールクラブ
9月22日	8-3	○	千葉熱血メイキング
10月12日	6-16	×	日本橋学館大学
10月13日	8-0	○	西多摩倶楽部
10月19日	16-0	○	東京大学
10月29日	2-1	○	大正大学
11月24日	7-3	○	横浜金港クラブ
12月14日	7-0	○	千葉熱血メイキング



編集・取材／新崎誠吾

2013 ゴールドジムベースボールクラブ 公式イヤーブック

GOLD'S GYMベースボールクラブ 平成25年12月21日発行 撮影／荒閑顕慶 デザイン／マーケティングチーム